

新教職大学院における履修モデル【学校組織マネジメントコース】

科目群	科目名(カッコ内は単位数)
共通科目 (18単位)	今日の学力・能力観とカリキュラム・マネジメント(1) インクルーシブ教育の理念と教育課程(1) ICTを活用した教育の実践と課題(1) アクティブ・ラーニングの理論と実践(1) 特別支援教育の視点からの学習指導(1) 子どもの発達と学習(1) 教育相談の理論と実際(1) 生徒指導の実際と今日的課題(1) 学級・学年経営の理論と実践(1) 学校危機管理の実際と課題(1) 教師のメンタルヘルスとエンパワメント(1) 学校における組織的な人材育成と授業改善(1) 教育実践研究へのアプローチ(1) 北海道の教育課題解決へのアプローチ(1) 学校組織マネジメントの理論(1) 管理職に求められるリーダーシップ(1) 学校運営と教育法規(1) 教員の働き方と校務の効率化(1)
北海道教育大学の 特色ある領域科目 (2単位)	へき地・小規模校の実際と課題(1) 個別の教育的ニーズのある子どもへの対応Ⅱ(1)
コース科目 (16単位)	学校組織マネジメントの実践的展開(1) 学校経営戦略の分析と策定(1) 社会に開かれた学校(1) 教育行政マネジメントの理論と実際(1) 学校事務の職務と連携方策(1) 保護者・地域住民・関係機関等との協働体制づくり(1) 校務の情報化推進の理論と実践(1) 教育調査のための統計Ⅰ(1) 教育実践研究プロジェクトⅠ(2) 教育実践研究プロジェクトⅡ(2) 教育実践研究プロジェクトⅢ(2) 実践論文(2)
実習科目 (10単位)	教育実践研究実習Ⅰ(5) 教育実践研究実習Ⅱ(5)

<開設科目の概要等>

学校における組織的な人材育成と授業改善

【授業のテーマ及び到達目標】
 組織的に人材育成を行う理論と方法を理解し、学び続ける教員集団を構築するための方法を考察することができる。

【授業の概要】

- ・若手教師支援、中堅の危機
- ・メンタリング、メンターチーム
- ・校内授業研究の在り方

学校組織マネジメントの理論

【授業のテーマ及び到達目標】
 学校組織の特性をふまえるとともに、先進校の事例に基づく協議を通して、勤務校の課題や改善策を考察することができる。

【授業の概要】

- ・学校の組織マネジメントに関する理論研究
- ・先進校の実践事例の分析
- ・勤務校の課題の明確化、改善策の検討

教員の働き方と校務の効率化

【授業のテーマ及び到達目標】
 教員の多忙化、職務の増大の実態と課題をふまえ、負担軽減や効率化のための体制や方法を考察することができる。

【授業の概要】

- ・教員勤務実態調査、TALIS調査
- ・働きやすい職場環境とは
- ・校務の形骸化と効率化、校務支援システム

社会に開かれた学校

【授業のテーマ及び到達目標】
 学校と地域・家庭との連携、次世代育成のためのカリキュラム・マネジメントを実現する組織運営について考究することができる。

【授業の概要】

- ・学校と地域・家庭との連携のあり方
- ・コミュニティ・スクールの概要
- ・カリキュラム・マネジメントの方策

※履修モデルは一例であり、多様な開設科目の中から自身の課題に合った科目を選択することができます。

新教職大学院における履修モデル【教職キャリア形成・研修デザインコース】

科目群	科目名(カッコ内は単位数)
共通科目 (18単位)	今日の学力・能力観とカリキュラム・マネジメント(1) インクルーシブ教育の理念と教育課程(1) ICTを活用した教育の実践と課題(1) アクティブ・ラーニングの理論と実践(1) 特別支援教育の視点からの学習指導(1) 子どもの発達と学習(1) 教育相談の理論と実践(1) 生徒指導の実際と今日的課題(1) 学級・学年経営の理論と実践(1) 学校危機管理の実際と課題(1) 教師のメンタルヘルスとエンパワメント(1) 学校における組織的な人材育成と授業改善(1) 教育実践研究へのアプローチ(1) 北海道の教育課題解決へのアプローチ(1) 教師としてのキャリア・デザイン(1) 学校運営におけるミドルリーダーの役割と課題(1) 授業研究の理論と実践(1) カリキュラム・マネジメントのためのデータの分析と活用(1)
北海道教育大学の 特色ある領域科目 (2単位)	へき地・小規模校の実際と課題(1) 個別の教育的ニーズのある子どもへの対応Ⅱ(1)
コース科目 (16単位)	学校と教員の文化(1) 教師の実践研究ネットワークの形成(1) 校内研修デザインの理論と実践Ⅰ(1) 校内研修デザインの理論と実践Ⅱ(1) 学級・授業づくりを通じた教師支援(1) 学校教育の現代的課題とその対応(1) 校務の情報化推進の理論と実践(1) 教育調査のための統計Ⅰ(1) 教育実践研究プロジェクトⅠ(2) 教育実践研究プロジェクトⅡ(2) 教育実践研究プロジェクトⅢ(2) 実践論文(2)
実習科目 (10単位)	教育実践研究実習Ⅰ(5) 教育実践研究実習Ⅱ(5)

<開設科目の概要等>

授業研究の理論と実践

【授業のテーマ及び到達目標】

国内外で推進されている授業研究の系譜を踏まえ、深い省察を促す授業研究法を実践・推進することができる。

【授業の概要】

- ・教師の職能発達と授業研究
- ・ Lesson Study、校内授業研究の歴史
- ・深い省察を促す授業研究法

カリキュラム・マネジメントのためのデータの分析と活用

【授業のテーマ及び到達目標】

子ども、保護者、教員を対象とした調査方法の基礎を理解し、データを分析・活用する方法と視点を習得することができる。

【授業の概要】

- ・学校における量的・質的調査の基礎
- ・学習データの分析法
- ・学校改善に向けた調査用紙の作成と試行

学級・授業づくりを通じた教師支援

【授業のテーマ及び到達目標】

経験年数の浅い教員に対する聞き取り調査と授業場面の分析検討等を通して、専門家の教師が相互に支援しあう方策などについて知見を深めることができる。

【授業の概要】

- ・専門性を高める互恵的な同僚性の理解
- ・互恵的な同僚性を実現するための方法
- ・教師の実践力を高める支援
- ・教員へのインタビューと分析
- ・共同的な授業づくりに向けた記録・分析ツールの活用
- ・具体的な教師間の支援の事例収集と分析

※履修モデルは一例であり、多様な開設科目の中から自身の課題に合った科目を選択することができます。

新教職大学院における履修モデル【子ども理解・学級経営コース】

科目群	科目名(カッコ内は単位数)
共通科目 (18単位)	今日的学力・能力観とカリキュラム・マネジメント(1) インクルーシブ教育の理念と教育課程(1) ICTを活用した教育の実践と課題(1) アクティブ・ラーニングの理論と実践(1) 特別支援教育の視点からの学習指導(1) 子どもの発達と学習(1) 教育相談の理論と実際(1) 生徒指導の実際と今日的課題(1) 学級・学年経営の理論と実践(1) 学校危機管理の実際と課題(1) 教師のメンタルヘルスとエンパワメント(1) 学校における組織的な人材育成と授業改善(1) 教育実践研究へのアプローチ(1) 北海道の教育課題解決へのアプローチ(1) 子どもと教師の関係づくり(1) 子どもの問題行動の実際と実践的対応(1) 学級経営の実際と課題Ⅰ(1) 学級経営の実際と課題Ⅱ(1)
北海道教育大学の 特色ある領域科目 (2単位)	プログラミング教育の実践と課題(1) 個別の教育的ニーズのある子どもへの対応Ⅱ(1)
コース科目 (16単位)	子どもと社会(1) キャリア教育の実際と課題(1) 現代的課題に対応した学びのコミュニティづくり(1) 授業における子どもの行動と心理(1) 保護者・地域住民・関係機関等との協働体制づくり(1) いじめに関する理論と指導の実際(1) 幼保小の連携と生活科教育(1) 教育調査のための統計Ⅰ(1) 教育実践研究プロジェクトⅠ(2) 教育実践研究プロジェクトⅡ(2) 教育実践研究プロジェクトⅢ(2) 実践論文(2)
実習科目 (10単位)	教育実践研究実習Ⅰ(5) 教育実践研究実習Ⅱ(5)

<開設科目の概要等>

子どもの問題行動の実際と実践的対応

【授業のテーマ及び到達目標】

子どもの問題行動の類型と傾向、生徒指導の実際を踏まえ、SC（スクールカウンセラー）やSSW（スクールソーシャルワーカー）、外部機関との連携方法を検討することができる。

【授業の概要】

- ・生徒指導の意義やその在り方の理解の深化(生徒指導提要参考)
- ・様々な事例事案を通じた交流
- ・子どもの問題行動の傾向と変化
- ・SC（スクールカウンセラー）、SSW（スクールソーシャルワーカー）、児童相談所等の連携

学級経営の実際と課題Ⅰ

【授業のテーマ及び到達目標】

望ましい学級集団づくりを目指した学級経営の事例から、演習等を通して分析・考察を行い、学級経営のより有用な実践のあり方を検討することができる

【授業の概要】

- ・学級経営のあり方の考察
- ・学級集団づくりについてのワークショップ
- ・児童生徒の理解と学習環境のデザイン

キャリア教育の実際と課題

【授業のテーマ及び到達目標】

子どもたちの自己実現と社会的な役割を担う市民の育成に資する進路指導・キャリア教育について構想することができる。

【授業の概要】

- ・キャリア教育に関する実践事例の収集及び分析
- ・能力主義や求められる人間像に関する考察
- ・労働者の権利擁護に関する法的な知識の整理と教育実践への応用の構想
- ・特別活動や教科等におけるキャリア教育の位置づけについての整理
- ・教育と社会の接続問題
- ・若者の労働と高等教育での多様な学び

授業における子どもの行動と心理

【授業のテーマ及び到達目標】

心理学の理論と知見を踏まえて子どもの発達段階や認知特性などを学ぶとともに、授業を中心とした学習指導に関する実践的課題について理解し、効果的な指導方法について検討することができる。

【授業の概要】

- ・子どもの発達段階と認知特性
- ・学習指導法の開発と実践
- ・教育心理学、教授学習心理学

※履修モデルは一例であり、多様な開設科目の中から自身の課題に合った科目を選択することができます。

新教職大学院における履修モデル 【教科指導・授業開発コース】

科目群	科目名(カッコ内は単位数)
共通科目 (18単位)	今日的学力・能力観とカリキュラム・マネジメント(1)
	インクルーシブ教育の理念と教育課程(1)
	ICTを活用した教育の実践と課題(1)
	アクティブ・ラーニングの理論と実践(1)
	特別支援教育の視点からの学習指導(1)
	子どもの発達と学習(1)
	教育相談の理論と実践(1)
	生徒指導の実際と今日的課題(1)
	学級・学年経営の理論と実践(1)
	学校危機管理の実際と課題(1)
	教師のメンタルヘルスとエンパワメント(1)
	学校における組織的な人材育成と授業改善(1)
	教育実践研究へのアプローチ(1)
	北海道の教育課題解決へのアプローチ(1)
授業デザインの基礎(1)	
教科等横断的な視点に立った授業開発(1)	
学習評価の理論と実践(1)	
総合的な学習の時間の実践と課題(1)	
北海道教育大学の 特色ある領域科目 (2単位)	プログラミング教育の実践と課題(1) 地域性を生かした総合的な学習(1)
コース科目 (16単位)	教科教育研究の理論 (〇〇科教育) I (1)
	教科教育研究の実際と展開 (〇〇科教育) I (1)
	教科内容の体系 (〇〇科教育) I (1)
	教科内容研究 (〇〇科教育△△分野) I (1)
	教科内容研究 (〇〇科教育△△分野) II (1)
	教科内容・教材開発 (〇〇科教育△△分野) II (1)
	学校における外国語教育の推進(1)
	教育調査のための統計 I (1)
	教育実践研究プロジェクト I (2)
	教育実践研究プロジェクト II (2)
教育実践研究プロジェクト III (2)	
実践論文(2)	
実習科目 (10単位)	教育実践研究実習 I (5) 教育実践研究実習 II (5)

<開設科目の概要等>

ICTを活用した教育の実践と課題

【授業のテーマ及び到達目標】

ICTを活用した先進的な教育実践をふまえ、情報教育と教育の情報化を実現する授業を構想することができる。

【授業の概要】

- ・情報教育：プログラミング的思考
- ・教育の情報化：電子教科書、反転授業
- ・ポートフォリオ：クラッシー等

教科等横断的な視点に立った授業開発

【授業のテーマ及び到達目標】

現代的な諸課題に対応して求められる資質能力を、教科等横断的な視点から育成できるカリキュラムを開発することができる。

【授業の概要】

- ・現代的な諸課題と求められる資質・能力
- ・コンピテンシー・ベースの考え方
- ・教科横断的な視点からのカリキュラム開発

総合的な学習の時間の実践と課題

【授業のテーマ及び到達目標】

「総合的な学習の時間」の生まれた背景やカリキュラム編成の基本的な視座等を理解し、授業の工夫改善やカリキュラム開発をすることができる。

【授業の概要】

- ・総合的な学習の時間の背景とその在り方
- ・単元開発の基本原則
- ・様々な実践例からの検討
- ・年間及び単元指導計画の作成

教科教育研究の実際と展開 (〇〇科教育) I

【授業のテーマ及び到達目標】

〇〇科教育における実践的研究の展開について、様々な実践事例を通して学ぶとともに、具体的な授業への活かし方など、実践的な視点から考察することができる。

【授業の概要】

- ・初等教育における〇〇科教育の実践研究
- ・初等教育における〇〇科教育の実践研究事例分析 (アクティブ・ラーニング、ICT活用など)

※履修モデルは一例であり、多様な開設科目の中から自身の課題に合った科目を選択することができます。

新教職大学院における履修モデル【特別支援教育コース】

科目群	科目名(カッコ内は単位数)
共通科目 (18単位)	今日的学力・能力観とカリキュラム・マネジメント(1) インクルーシブ教育の理念と教育課程(1) ICTを活用した教育の実践と課題(1) アクティブ・ラーニングの理論と実践(1) 特別支援教育の視点からの学習指導(1) 子どもの発達と学習(1) 教育相談の理論と実際(1) 生徒指導の実際と今日的課題(1) 学級・学年経営の理論と実践(1) 学校危機管理の実際と課題(1) 教師のメンタルヘルスとエンパワメント(1) 学校における組織的な人材育成と授業改善(1) 教育実践研究へのアプローチ(1) 北海道の教育課題解決へのアプローチ(1) 特別支援教育の教育課程と授業の在り方(1) 特別支援教育における教育相談と保護者支援(1) 特別支援教育コーディネーターの役割と課題Ⅰ(1) 特別支援教育コーディネーターの役割と課題Ⅱ(1)
北海道教育大学の 特色ある領域科目 (2単位)	個別の教育的ニーズのある子どもへの対応Ⅰ(1) 個別の教育的ニーズのある子どもへの対応Ⅱ(1)
コース科目 (16単位)	特別支援教育のシステムと実際(1) 障害のある子どもの理解と支援Ⅰ(1) 障害のある子どもの理解と支援Ⅱ(1) 現代社会と障害児・者(1) 発達障害の心理・行動特性に基づく指導と支援(1) 特別支援教育の現代的課題と教育実践(1) 特別な支援を必要とする児童生徒のアセスメントⅠ(1) 特別な支援を必要とする児童生徒のアセスメントⅡ(1) 教育実践研究プロジェクト(特別支援教育)Ⅰ(2) 教育実践研究プロジェクト(特別支援教育)Ⅱ(2) 教育実践研究プロジェクト(特別支援教育)Ⅲ(2) 実践論文(2)
実習科目 (10単位)	教育実践研究実習(特別支援教育)Ⅰ(5) 教育実践研究実習(特別支援教育)Ⅱ(5)

<開設科目の概要等>

特別支援教育における教育相談と保護者支援

【授業のテーマ及び到達目標】

障害のある子どもの保護者の思いに寄り添って、保護者や他の関係機関と連携しながら、協働して、望ましい教育相談と支援の在り方を構想することができる。

【授業の概要】

- ・原因究明型・解決志向型の教育相談のスタイル
- ・保護者の思いに寄り添い、保護者や関係機関と協働した望ましい支援の在り方

特別支援教育コーディネーターの役割と課題Ⅰ

【授業のテーマ及び到達目標】

特別支援教育コーディネーターが生まれた背景やその役割を知り、学校における望ましい特別支援教育推進のための力を育むことができる。

【授業の概要】

- ・特別支援教育コーディネーターの生まれた背景
- ・特別支援教育コーディネーターの役割と課題
- ・アセスメントの理解と支援ファイルの活用

障害のある子どもの理解と支援Ⅰ

【授業のテーマ及び到達目標】

知的障害(言語障害を含む)等の児童生徒の特性と支援方法を理解することができる。

【授業の概要】

- ・知的、運動発達と障害
- ・実態把握の方法と支援
- ・他機関との連携の実際

特別な支援を必要とする児童生徒のアセスメントⅠ

【授業のテーマ及び到達目標】

特別支援教育に関する心理・教育アセスメント法について、基礎的な知識を理解することができる。

【授業の概要】

- ・各種アセスメントの理論的背景の理解
- ・教育、医療、福祉等の事例からアセスメント結果に基づく実践的な指導法の検討

※履修モデルは一例であり、多様な開設科目の中から自身の課題に合った科目を選択することができます。

新教職大学院における履修モデル【養護教育コース】

科目群	科目名(カッコ内は単位数)
共通科目 (18単位)	今日的学力・能力観とカリキュラム・マネジメント(1) インクルーシブ教育の理念と教育課程(1) ICTを活用した教育の実践と課題(1) アクティブ・ラーニングの理論と実践(1) 特別支援教育の視点からの学習指導(1) 子どもの発達と学習(1) 教育相談の理論と実際(1) 生徒指導の実際と今日的課題(1) 学級・学年経営の理論と実践(1) 学校危機管理の実際と課題(1) 教師のメンタルヘルスとエンパワメント(1) 学校における組織的な人材育成と授業改善(1) 教育実践研究へのアプローチ(1) 北海道の教育課題解決へのアプローチ(1) 保健組織活動におけるマネジメント(1) 養護活動と保健教育(1) 養護実践の理論と方法(1) 子どもの心身の健康における協働的援助(1)
北海道教育大学の 特色ある領域科目 (2単位)	個別の教育的ニーズのある子どもへの対応Ⅰ(1) 個別の教育的ニーズのある子どもへの対応Ⅱ(1)
コース科目 (16単位)	カリキュラム・マネジメントを踏まえた保健教育の実際(1) 子ども・地域のアセスメントの理論と保健教育(1) 学校医療安全とリスク・クライシスマネジメント(1) 学校医療安全と子どもの安全への実践的対応(1) 養護教諭の教育活動とキャリア形成(1) 保健室経営の位置づけ及び理論と実践(1) 生徒指導と学校カウンセリングの実際と課題(1) 教育調査のための統計Ⅰ(1) 教育実践研究プロジェクトⅠ(2) 教育実践研究プロジェクトⅡ(2) 教育実践研究プロジェクトⅢ(2) 実践論文(2)
実習科目 (10単位)	教育実践研究実習Ⅰ(5) 教育実践研究実習Ⅱ(5)

<開設科目の概要等>

保健組織活動におけるマネジメント

【授業のテーマ及び到達目標】

保健組織活動を推進するための人材、財源確保の重要性と関係者、関係機関等への情報発信および交渉、調整をすることができる。

【授業の概要】

- ・保健組織活動を推進するために必要となる人材、関連職種、機関の得意・不得意分野の把握と相互の情報共有
- ・保健組織活動にかかわる子ども、学校組織、家庭、地域との交渉能力

養護活動と保健教育

【授業のテーマ及び到達目標】

子どもの心身の健康状態や環境の実態把握から問題解決に向けた養護活動を展開できる力量を形成することができる。

【授業の概要】

- ・子どもの心身の健康状態や環境の実態把握と適切な養護活動の課題の設定
- ・適切な問題解決に向けた養護活動の展開
- ・子どもの主体性を尊重した保健教育

学校医療安全とリスク・クライシスマネジメント

【授業のテーマ及び到達目標】

学校で発生する事故や傷病に関するヒヤリハットおよび、訴訟判例から養護教諭が抱える医療・法的リスクを学び、そのリスク・クライシスマネジメント方法を提案することができる。

【授業の概要】

- ・学校事故の医療・法的リスクの把握
- ・学校安全における救急医学も含めた医学的諸課題の明確化
- ・明確化した課題に応じた最適リスク・クライシスマネジメント方法の検討

保健室経営の位置づけ及び理論と実践

【授業のテーマ及び到達目標】

保健室及び養護教諭が成立した歴史的背景を理解し、学校目標や子どもの健康の実態に即した保健室経営案を構想することができる。

【授業の概要】

- ・保健室、養護教諭の歴史
- ・保健室経営の理論的背景
- ・保健室の機能
- ・子どもの健康の実態に即した保健室経営案の作成

※履修モデルは一例であり、多様な開設科目の中から自身の課題に合った科目を選択することができます。